

伊豆市監査委員 告示第1号

地方自治法第199条第4項の規定に基づき定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、監査の結果を次のとおり公表する。

平成24年5月28日

伊豆市監査委員 宮内 知秋
伊豆市監査委員 稲葉 紀男

記

1. 監査の期日 平成24年5月22日(火)

2. 監査の対象

健康福祉部 健康増進課、長寿介護課、社会福祉課、こども課
建設部 上下水道課天城湯ヶ島地区上水道資器材貯蔵品倉庫

3. 監査の方法

提出された監査資料等に基づき、各担当課の説明を受けた後、事情聴取並びに、関係書類の審査を行うとともに、現地確認を実施した。

4. 監査の結果

監査を実施した範囲においては、関係法令等に準拠して執行されており、特に指摘事項はありません。

5. 監査の概要・意見

対象部課の監査結果の概要及び意見は、次のとおりです。

① 健康福祉部 健康増進課

各種健診(検診)の受診率アップを図るため、市民への予防プランの効果的な広報をお願いするとともに、(仮称)伊豆市福祉一覧表などを検討され、各戸配布することで、行政施策を広く周知させる工夫を望みます。

② 健康福祉部 長寿介護課

高齢化社会の進展により、今後ますます福祉サービスの需要の増大が予測されることから、市民に対する地域包括支援センターの機能紹介やPRを検討するとともに民生委員との連携を深めるよう望みます。

また、介護予防に関する講座や研修が PR 不足にならぬよう、工夫を凝らした周知を望みます。

なお、天城湯ヶ島地区特別養護老人ホームの整備にあたっては、事業スケジュールに則って、実現に向けた努力がなされることを期待します。

③ 健康福祉部 社会福祉課

民生委員の活動は、行政と住民との間にあって、奉仕者と言う位置づけではありますが、行政として適正な委員活動評価や支援を検討され、民生委員の機能強化に結びつくよう、配慮を望みます。

また、ボランティアセンターの立ち上げにあっては、迫りくる東海・東南海・南海地震が予測されており、ボランティア実践者の人材育成や発掘に繋がる活動拠点の整備が望まれている中で、社会福祉協議会を中心とした実効性のある組織として確立されることを望みます。

④ 健康福祉部 こども課

離婚率の上昇による児童扶養手当給付の伸びが懸念される一方、伊豆市の保育料軽減率は約 43%と、県内市の中でも高い割合であり、良好な保育環境が今後も維持されることを望むとともに、出生数の向上を期待します。

また、保育料未納者への対策は、引き続き効果的な対応を進め、早期に解消を図るよう望みます。

⑤ 建設部上下水道課

上水道資器材たな卸資産監査については、たな卸資産の受払いが適正に処理されているか否かを念頭に、天城湯ヶ島地区の田沢浄水場にて、説明聴取並びに、貯蔵品棚卸表に基づき、種類・形状寸法の異なるものについて抽出調査を実施した結果、貯蔵品倉庫の保管・管理状況は良好であり、棚卸表と在庫数量に差異はなく、たな卸資産は適正に処理されていると認められます。

なお、今後とも、受入記録、払出記録の整理とともに、毎月末の帳簿棚卸の実施により貯蔵品の管理を行い、現状の保管・管理の状況が維持・継続されるよう望みます。